

(1) 令和4年5月22日執行

# 中野区議会議員補欠選挙 選挙公報

中野区選挙管理委員会  
(選挙すべき議員の数1人)

**都民ファーストの会 代表 荒木ちはる 元秘書**

**“福祉難民”中野ゼロ!**  
すべての人を包み込み、人と人、そして社会・区政をつなぎます!

一人一人のライフスタイル、価値観で選べる行政サービス!

●どなたでも困った時に話ができる、生活相談窓口(オンラインも拡大)  
●SNS相談窓口を配置  
●行政手続きの、ハンコレス・ペーパーレス化を促進

多様な自己実現を応援!

●介護職の方へ、毎月最大7万円の住宅補助制度導入  
●働きづらさを抱えている方への支援を拡大(ソーシャルファーム支援)  
●官民連携で、障がいのある方への新たな雇用の創出と、賃金向上支援  
●介護保険サービス適用外の情報を展開(エンターテインメント・旅行等)

子育て世代、独居高齢者の方等が孤立しない環境整備!

●都と区の連携で児童相談所の支援強化  
●誰でもスポーツが楽しめるまちづくり  
●区有施設の縦割りを柔軟にする  
●地域の居場所支援を強化  
●孤食・栄養の格差を作らない  
●デジタル格差を減らす

都民ファーストの会公認 **黒沢ゆか** 社会福祉士

詳しい紹介はホームページから

プロフィール  
●平成元年2月21日生まれ、A型、魚座、巳年  
●桜美林大学卒業  
●社会福祉士  
●ボランティア食堂 お結びの会 代表  
●野方消防団第7分団所属  
●元中野区地域包括支援センター運営委員(2期)  
●都民ファーストの会代表荒木ちはる元秘書

職歴  
●中野区役所高齢者総合窓口職員  
●中野区立高齢者会館職員  
●中野区社会福祉協議会非常勤職員登録生活支援員  
●江古田もりのいえ(キッズスペース)エリアマネジメント事務局立ち上げメンバー  
●企業で働く障がい者の方への就労サポート

異常な物価高騰のもと医療費値上げ、年金切り下げ... 自民・公明政治にNO!

**誰一人とり残さない、子育てにやさしい中野へ**

日本共産党 **広川まさのり**

原点はなにより、いのち。

●80年 兵庫県神戸市生。  
●実家の西宮市で阪神淡路大震災を経験  
●米インディアナ州・エバンズビル大学(美術専攻)へ留学。9.11テロ、イラク戦争が起こる。卒業後帰国。  
●映画助監督を経て、レコード会社に映像作家として7年間勤務、その後独立。  
●11年東日本大震災・原発事故。支援活動で被災地へ何度も足を運ぶ。  
●15年の中野区議選で初当選、19年惜敗。  
●「羽田空港新飛行ルートの中止を求める中野の会」事務局、「中野南部九条の会」運営委員など、市民と野党共闘に奮闘。  
●家族は妻と2女。趣味は読書・旅行・バイク。

— 実現をめざします —

- 高校・大学生への給付制奨学金の実施
- 給食無償化 / 少人数学級の推進
- 18歳までの医療費無料化
- 子どもの権利条例の具体化を前に
- 在宅避難支援の強化 / 補聴器助成
- 高齢者施設の充実 / 在宅介護支援拡充
- 落下物の危険・騒音-羽田新飛行ルート中止
- ヤングケアラー実態調査と支援

区議時代にとりあげた、子どもの貧困の実態調査、要医療的ケア児の保育園受け入れ体制構築など、多くの施策が実現しました。現区政の子育て先進区への取り組みをさらに前へすすめて、「誰一人とり残さない中野」実現へ、再び区政で働かせてください。

ウクライナを救え!ロシアは侵略やめよ!

**生き生き『ナカノ』ずっと住みたい街へ!!**

～生藤健人『区政初挑戦! 32歳! 最年少』3つの約束～

プロフィール

- お茶の水女子大学附属小学校 卒業
- お茶の水女子大学附属中学校 卒業
- 淑徳巣鴨高等学校 卒業
- 國學院大學法学部 卒業
- 衆議院議員 松本文明事務所 勤務
- 衆議院議員 鈴木隼人(公設秘書)

私たちが応援します

前衆議院議員 松本文明  
衆議院議員 鈴木隼人  
自由民主党中野総支部

**安心安全なまちづくり**

- 避難所となる小中学校改修の早期化
- 木造密集住宅の解消・無電柱化の推進

**地域経済の活性化・賑わいの創出**

- サブカルチャーの維持・発展
- 西武新宿線「開かずの踏切」解消

**医療・介護体制の更なる充実**

- 人生100年時代に向けた認知症対策
- 予防医療推進による医療費削減

自由民主党公認 **生藤健人** いけふじけん

前中野区議会議員 **細野かよこ**

**介護・子育て・環境に全力で取り組みました**

議会在籍4年間、全ての定例会で介護について質疑・提案しました。

●介護する人・ケアラーを支える  
「ケアラー支援条例」の実現 ヤングケアラーの相談・支援体制をつくる

●子どもの権利を守る  
まちづくりに子どもの参画を保障する 障がいの有無にかかわらず、共に学ぶインクルーシブ教育を進める

●環境先進都市中野へ  
省エネ、脱炭素とともに、再生可能エネルギーへの転換 自然の力をいかした「グリーンインフラ」のまちづくりを進める

●保健所の機能強化で、自宅療養者が安心できる体制を構築する  
●羽田新飛行ルートは見直す ●「憲法擁護・非核都市の宣言」をいかし、中野から平和を発信する

子どもたちが自由に遊べるプレーパーク事業  
子どもの権利条例の制定、待機児童ゼロ!など  
区議会議員時代の提案が、酒井区政で実を結んでいます。

中野・生活者ネットワーク **細野かよこ** ほその

介護のプロ! 即戦力 **ながつま昭** 立憲民主党 衆議院議員

中川李枝子 児童文学作家  
大村 究 羽田問題解決プロジェクト代表  
増田和美 生活クラブ生協東京理事長  
岩永やす代 東京・生活者ネットワーク都議会議員

■1962 三重県生まれ。日本福祉大学社会福祉学部第二部卒。学童保育指導員、障がい児入所施設で生活指導員、中高年のケア付き住宅の企画・運営など■2012～3.11後、福島の子どもも保養キャンプを継続■2015～2019 中野区議会議員■環境まちづくりNPOエコメッセ理事。上高田みんなの食堂スタッフ ●家族/夫と保護猫2匹 沼袋在住

(この選挙公報は、中野区議会議員及び区長の選挙における選挙公報の発行に関する条例第5条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

# 中野区議会議員補欠選挙 選挙公報

中野区選挙管理委員会  
(選挙すべき議員の数1人)

## 増税を許さない!!「大木けいいち」が考える

### プロフィール

東京都中野区の病院で、昭和42年に生まれる。地元の多田小学校に通う。中学校は中野第一中学校に通い、高校は私立目黒高校に通い、電気工事を学ぶため、蒲田の日本工学院に通い、卒業後は星山電機、芝田電機で工事業をおぼえ、25歳で独立、大木電設を設立、平成17年に協和電業所と合併、平成18年から代表になります。

**増税を許さない**  
現在、武漢肺炎(コロナ)で店舗の閉鎖や失業者が増え、これ以上の悪化をしないために増税を許さない。

**日本人技術者と職人の権利を主張します**  
長時間労働と低賃金だと「技術者と職人」の減少と技術の低下に繋がるので改善を主張します。

**日本人に誇りある教育を受けさせることを主張**  
「祖国教育」は神話などから始めるのが世界の基準です。若者が日本を誇りに思える教科書にしたい。

**日本人の権利を主張する**  
日本人の「生活保護費」が外国人へ支給され続け年間1200億円にも及んでいます。

**私達の生活を守るために  
これ以上の増税は許しません。**



無所属  
おおき  
**大木  
けいいち**  
55歳



**身を切る改革**  
■自身の議員報酬(給料)の2割の削減。  
■中野区の議員定数42人の削減。

**家庭の経済格差によって  
子供の教育格差を作らない社会の実現**  
■公立の小中学校の給食費の無償化。  
■中野区で子育てをしたいと思えるような教育体制の構築。

**LGBTQに関して**  
■自分自身のジェンダーの問題で上手く社会に馴染めない人へのサポートの実施。  
■子供達へのLGBTQへの教育の向上。

**補助金、助成金をスムーズに  
利用出来る仕組み作り**  
■補助金、助成金を利用出来ず、経営体力を失う経営者をゼロに。  
■自分が該当する補助金・助成金の連絡が自動的に届くシステムの構築。

**介護、認知症とその家族の為に**  
■特別養護老人ホームの待機問題と認知症対策。  
■中野区の地域包括ケアアクションプランの普及活動。

**動物(ペット)と人の共生**  
■中野区のドッグランの整備。  
■動物愛護団体やボランティアとの連携事業の創設。

### 斉藤けいた プロフィール

1983年、5月6日東京都調布市生まれ。調布市立第四中学校、帝京大学高等学校、中央大学法学部政治学科を卒業。学生時代は、スポーツ部では水泳部を文化部では書道部で活躍。大学時代ではゼミで台湾、香港に、またオーストラリア、シドニー、メルボルンに留学し、世界を駆け巡る。2006年株式会社伊勢丹に入社し、主にアシスタントマネージャーを担当。その後退社し、2011年4月に株式会社SPACE TOKYOを立ち上げ現在3店舗の飲食店を経営中。【趣味】水泳・スポーツ観戦【好きな言葉】温故知新



日本維新の会公認  
**斉藤  
けいた**  
39歳

# 投票日 5月22日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日当日の混雑緩和のため、期日前投票もご活用ください。

◆期日前投票期間 5月16日(月)～5月21日(土)午前8時30分から午後8時まで

◆期日前投票所 中野区役所、南部すこやか福祉センター、  
東部・江古田・野方・鷺宮区民活動センター

※投票日当日は、入場整理券の表面に記載された投票所以外での投票はできません。

◆投票所へのご来場に際してのお知らせ

- ・鉛筆は投票所に準備しておりますが、各自で持参された鉛筆を使用することも可能です。
- ・マスク着用でのご来場、咳エチケットにご協力ください。
- ・濃厚接触者の方は、手指の消毒やマスクの着用等の感染防止対策を徹底のうえ、投票所にお越しくください。
- ・時間別の投票状況を中野区選挙管理委員会のホームページに掲載しておりますので、ご参考のうえ、ご来場ください。